

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
665		農林業同和对策事業	01	一般会計	
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	06	農林業費	
			01	農業費	
			03	農業振興費	
担当部課名		伊賀支所産業建設課	101	農業振興経費	
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	45-9119	細々目	06
					農林業同和对策事業

事業の計画・内容

整備目的	農村生活環境の向上のため、暗渠排水や営農指導員の配置、及び、地域営農活性化事業及び地域農業後継者対策への補助を行った。	整備内容	1 整備面積等	暗渠排水工事 L=132m
			2 規模・構造	
			3 総事業費(千円)	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.3	0.2
	人件費合計(A)	1,440	2,160	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	5,135	10,614	4,614
	委託料	399	400	400
	その他	4,736	10,214	4,214
	合計(A+B)	6,575	12,774	6,054
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	6,575	12,774	6,054	
上記①～③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等	伊賀市補助金等交付規則
関連事業	

事業年度	開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度
------	------	----	----	------	----	----

進捗状況	区分	年度				
		H17	H18	H19	H20	H21
	営農相談員配置					
	営農活性化事業					
	農業後継者対策					
	進捗率	%				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標	
		平成	17 年度
営農指導員の配置 1名 暗渠排水工事L=132m 地域営農活性化事業及び地域農業後継者対策への補助金 計840,000円	営農指導員による地域営農指導、暗渠排水工事等農業施設整備を推進することが農村生活環境の向上を確保するための指標となる。		暗渠排水L=132m

事業開始時からの状況変化等

当地区のほ場整備は完了しているが、急傾斜地区が多く1区画当りの面積が他地区に比べて狭い傾向がある。また、1戸当りの耕地面積も30aと少なく比率的な農作業条件となっている。これらのことから、当事業において耕作条件を改善し、効率的な農業環境の整備が必要である。
--

評価	必要性	4	当地区のほ場は階段起伏が大きく、用水も溜池に依存し作業効率の低い地域であり、一戸当りの耕地面積も極めて少ない。このような現況の中、営農指導員の設置、排水対策等を含め、農村生活環境の向上のための事業の継続が必要である。	総合評価	A
	有効性	4			
	達成度	3			
	効率性	3			